



学校だより



令和3年度第2号（令和3年5月10日発行）

新型コロナウイルス感染症拡大で、国内では緊急事態宣言やまん延防止措置等の対応がとられています。また、インドの感染拡大と重症者や死者数の増加が気になるところです。静岡県は、他県に比べ感染拡大傾向が見られていないということですが、それでも亡くなる方がいるということに、改めてこのウィルスの怖さを感じます。

各御家庭におかれましては、感染防止等工夫しながらこの連休を過ごされたと思います。ウィルスに対してできるだけ防止策をすること、そして何よりもまず一人一人の心と体が健康であることが大事です。

本校では、コロナ禍の子どもの学びについて、今後の学習活動の在り方や方法等アイデアを出し合い進めています。特に、交流活動や校外学習、修学旅行、学校行事等は、目的と得られる効果に加え感染症対策をしっかりと確認した上で、どのような工夫をすれば学習成果につながるか考えて実施していきたいと考えています。

～コロナ禍の私のゴールデンウィーク～

登山：登山者数人（もちろん山でもマスク着用です）とすれ違い、笑顔で挨拶を交わしました。さらに、ニホンカモシカにも遭遇。もちろん笑顔で挨拶をしました！

コロナ禍で県外の山に登ることを控えていますが、静岡の山の深さ、静岡の山の素晴らしさを改めて感じています。

お茶摘み：気温や天候から茶葉を刈るタイミングを見極める農家の方の御苦勞を感じつつ、静岡ならではの広大な茶畑の風景に癒されながらお手伝いをしました。後継者不足で荒れた茶畑が増えていることに、たいへん心が傷みます。たまにはゆっくりお茶を味わって！

